

参考

様式集

1. 建物チェックシート（鉄骨造・鉄筋コンクリート造）
2. 避難所開設・運営のための緊急連絡先
3. 避難所運営本部名簿
4. 避難所状況報告書（初動）
5. 避難所状況報告書（第〇報）
6. 避難所利用者登録票
7. 避難者集計表
8. 避難者名簿（集計用）
9. ペット飼育者名簿
10. 食料受入簿
11. 食料毎の受入・配布管理簿
12. 物資受入簿
13. 物資毎の受入・配布管理簿
14. 郵便物等受取簿
15. 避難所取材・調査受付票
16. 受付メモ
17. ボランティア受付表
18. 避難所運営記録簿
19. 個別引継事項
20. 外泊届用紙

避難所建物被災状況チェックシート

鉄骨造(S造)

外部調査

【災害時調査シート】

チェック日時: _____年____月____日____時

第1次

外部から一見して危険かどうかの調査

(1)外部から一見して危険と判断される

	調査項目	被害例		「はい」の場合の対応等
構造体の傾き	①避難建物全体、又は一部が崩壊している。もしくは、1層又は2層以上の階層がつぶれている。		はい いいえ	危険なため建物の使用不可
	②避難建物の基礎が崩壊している。又は、上部構造と基礎がずれている。		はい いいえ	危険なため建物の使用不可
	③避難建物全体、又は一部が傾斜しているのがわかる。		はい いいえ	危険なため建物の使用不可
その他	④隣接崖地や地盤等が崩れ、避難建物を破壊している。		はい いいえ	危険なため建物の使用不可
	⑤隣接建築物が崩れ落ち、避難建物を破壊している。隣接建築物から器物(窓枠や外壁、看板、屋外機器等)が落下して避難建物を破壊(崩壊)している。		はい いいえ	危険なため建物の使用不可

* 全て「いいえ」は、第2次(2A)余震による危険性の調査へ移行する。
1つでも「はい」がある場合は建物の使用不可

施設名称:

記入者:(所属) _____氏名:

連絡先:

避難所建物被災状況チェックシート

鉄骨造(S造)

外部調査
内部調査

【災害時調査シート】

チェック日時: _____年____月____日____時

第2次

余震による危険性の調査

(2A)隣接建築物・周辺地盤等及び構造躯体

	調査項目	被害例		「はい」の場合の対応等
隣接建築物・周辺地盤	①隣接建築物や太い電柱等が避難建物の方向へ傾いて倒れそうである。		はい いいえ	危険なため建物の使用不可
	②避難建物の方向へ崩れそうな崖地や山林がある。		はい いいえ	危険なため建物の使用不可
避難建物の構造躯体	③窓枠が変形、又は損傷している。		はい いいえ	危険なため建物の使用不可
	④避難建物の内部に、コンクリート塊やボルト等が飛散している。		はい いいえ	危険なため建物の使用不可
	⑤柱が建っていると思われる位置で壁が破壊されている。		はい いいえ	危険なため建物の使用不可

* 全て「いいえ」は、第2次(2B)構造躯体調査へ移行する。構造躯体が見えないときは、第2次(3)落下物の調査へ移行する。
1つでも「はい」がある場合は建物の使用不可

施設名称:

記入者:(所属)_____氏名:

連絡先:

避難所建物被災状況チェックシート

鉄骨造(S造)

外部調査
内部調査

【災害時調査シート】

チェック日時: _____年____月____日____時

2次構造躯体用

余震による危険性の調査

(2B) 構造躯体が調査可能な場合の構造躯体調査

	調査項目	被害例		「はい」の場合の対応等
被害最大の階	①柱や柱を固定する構造上 重要な部材が変形、又は破断している。		はい いいえ	危険なため建物の使用不可
	②壁の柱と柱の間の筋交い(Xの形状をした鉄骨)が切れている。		はい いいえ	危険なため建物の使用不可
	③柱と梁の接合部やボルト、部材等が破壊されている。		はい いいえ	危険なため建物の使用不可
	④柱の足元が曲がっている、又は破壊されている。		はい いいえ	危険なため建物の使用不可
	⑤体育館の屋根を支えている鉄骨が曲がっている。又は切断、脱落している。		はい いいえ	危険なため建物の使用不可

* 全て「いいえ」は、第2次(3)落下物の調査へ移行する。
1つでも「はい」がある場合は建物の使用不可

施設名称:

記入者:(所属)_____氏名:

連絡先:

避難所建物被災状況チェックシート

鉄骨造(S造)

三重県建築士会(防災・福祉まちづくり委員会)

外部調査
内部調査

【災害時調査シート】		チェック日時: _____年____月____日____時	
第2次		余震による危険性の調査	
(3) 落下物の調査			
	調査項目	被害例	「はい」の場合の対応等
屋根	①屋根がずれている。 又は、破損して落下の危険性がある。		はい いいえ 落下しそうな場所を隔離。 危険箇所の立入不可。 専門家の到着を待つ。
窓	②窓枠・窓ガラスに歪みやひび割れがあり、落下の危険性がある。		はい いいえ 落下しそうな場所を隔離。 危険箇所の立入不可。 専門家の到着を待つ。
内・外装	③モルタルやタイル等にひび割れや剥離等がみられ、落下の危険性がある。外壁や内・外装板材等に隙間や顕著なずれや板の破壊がみられ、落下の危険性がある。		はい いいえ 落下しそうな場所を隔離。 危険箇所の立入不可。 専門家の到着を待つ。
機器	④看板・機器(タンクやクーラー用の屋外機器など)が傾斜している。		はい いいえ 落下しそうな場所を隔離。 危険箇所の立入不可。 専門家の到着を待つ。
外階段	⑤屋外階段が傾斜、破損している。		はい いいえ 屋外階段の立入不可。 専門家の到着を待つ。
天井	⑥天井面に歪みや隙間、破損等が見られる。又は、壁際と天井の隙間(余裕)や接合部が、平常時と比べて移動・破損している。 * ホール吹き抜け等の高い天井から先に調査し、各室の天井を調査する。		はい いいえ 落下しそうな場所を隔離。 危険箇所の立入不可。 専門家の到着を待つ。
* 全て「いいえ」の場合は、建物の使用可。 ただし、随時状況変化を確認のこと。		施設名称: 記入者:(所属)_____氏名: 連絡先:	

避難所建物被災状況チェックシート

鉄筋コンクリート造 (RC造)

□外部調査

【災害時調査シート】		チェック日時: _____年____月____日____時		
第1次		外部から一見して危険かどうかの調査		
(1) 外部から一見して危険と判断される				
	調査項目	被害例		「はい」の場合の対応等
構造体の傾き	①避難建物全体、又は一部が崩壊している。もしくは、1層又は2層以上の階層がつぶれている。		はい いいえ	危険なため 建物の使用 不可
	②避難建物の基礎が崩壊している。又は、上部構造と基礎がずれている。		はい いいえ	危険なため 建物の使用 不可
	③避難建物全体、又は一部が傾傾しているのがわかる。		はい いいえ	危険なため 建物の使用 不可
その他	④隣接崖地や地盤等が崩れ、避難建物を破壊している。		はい いいえ	危険なため 建物の使用 不可
	⑤隣接建築物が崩れ落ち、避難建物を破壊している。 隣接建築物から器物(窓枠や外壁、看板、屋外機器等)が落下して避難建物を破壊(崩壊)している。		はい いいえ	危険なため 建物の使用 不可
* 全て「いいえ」は、第2次(2)余震による危険性の調査へ移行する。 1つでも「はい」がある場合は建物の使用不可		施設名称: 記入者:(所属)_____氏名: 連絡先:		

避難所建物被災状況チェックシート

鉄筋コンクリート造(RC造)

外部調査
内部調査

【災害時調査シート】

チェック日時: _____年____月____日____時

第2次

余震による危険性の調査

(2)隣接建築物・周辺地盤等及び構造躯体

	調査項目	被害例		「はい」の場合の対応等
隣接建築物・周辺地盤による危険	①隣接建築物や太い電柱等が避難建物の方向へ傾いて倒れそうである。		はい いいえ	危険なため建物の使用不可
	②避難建物の方向へ崩れそうな崖地や山林、崩れそうな擁壁がある。		はい いいえ	危険なため建物の使用不可
	③周辺地盤が大きく陥没、又は隆起している。		はい いいえ	危険なため建物の使用不可
構造躯体	④避難建物内部床にコンクリート塊又は、仕上げ材が飛散している。		はい いいえ	危険なため建物の使用不可
			はい いいえ	危険なため建物の使用不可

* 全て「いいえ」は、第2次(3)各階の柱・梁のひび割れ及び損傷調査へ移行する。
1つでも「はい」がある場合は建物の使用不可

施設名称:

記入者:(所属) _____氏名:

連絡先:

避難所建物被災状況チェックシート

鉄筋コンクリート造(RC造)

外部調査
内部調査

【災害時調査シート】

チェック日時: _____年____月____日____時

第2次

余震による危険性の調査

(3) 構造躯体(柱・梁・壁)のひび割れ及び損傷調査

	調査項目	被害例		「はい」の場合の対応等
各階の柱・梁・壁の損傷	①鉄筋が曲がりコンクリートも崩れ落ちている構造柱・構造梁が1本以上ある。		はい いいえ	危険なため 建物の使用 不可
	②窓や出入り口付近でサッシが曲がり床が沈下している箇所が1箇所以上ある。		はい いいえ	危険なため 建物の使用 不可
	③大きなひび割れが多数あり表面のコンクリートもはがれ落ちている構造柱・構造梁があるが、鉄筋は曲がっておらず、内部コンクリートも落ちていない。		はい いいえ	危険なため 建物の使用 不可
	④大きなひび割れが多数あり、表面のコンクリートも剥がれ落ち壁がある。		はい いいえ	危険なため 建物の使用 不可

* 全て「いいえ」は、第2次(4)落下物の調査へ移行する。
1つでも「はい」がある場合は建物の使用不可

施設名称:
記入者:(所属) _____氏名:
連絡先:

避難所建物被災状況チェックシート

鉄筋コンクリート造(RC造)

外部調査
内部調査

【災害時調査シート】		チェック日時: _____年____月____日____時	
第2次		余震による危険性の調査	
(4) 落下物の調査			
	調査項目	被害例	「はい」の場合の対応等
窓	①窓枠・窓ガラスに歪みやひび割れがあり、落下の危険性がある。		はい いいえ 落下しそうな場所を隔離。危険箇所の立入不可。専門家の到着を待つ。
内・外装材	②モルタルやタイル等にひび割れや剥離等がみられ、落下の危険性がある。外壁や内・外装板材等に隙間や顕著なずれや板の破壊がみられ、落下の危険性がある。		はい いいえ 落下しそうな場所を隔離。危険箇所の立入不可。専門家の到着を待つ。
機器	③看板・機器(タンクやクーラー用の屋外機器など)が傾斜している。		はい いいえ 落下しそうな場所を隔離。専門家の到着を待つ。
外階段	④屋外階段が傾斜、破損している。		はい いいえ 屋外階段の立入不可。専門家の到着を待つ。
天井	⑤天井面に歪みや隙間、破損等が見られる。又は壁際と天井の隙間(余裕)や接合部が、平常時と比べて移動・破損している。*ホール吹抜け等の高い天井から先に調査し、各室の天井を調査する。		はい いいえ 落下しそうな場所を隔離。専門家の到着を待つ。
* 全て「いいえ」の場合は、建物の使用可。ただし、随時状況変化を確認のこと。		施設名称:	
		記入者:(所属) _____氏名:	
		連絡先:	

避難所開設・運営のための緊急連絡先

避難所となる施設	名称	修道小学校			
	住所	伊勢市久世戸町5番地1			
	連絡先	TEL		FAX	
避難所を利用する人が居住する地域・地区名		修道まちづくり会自治会・町内会		想定利用者数	人
避難所を開設する担当者	平日の昼間		TEL		
	上記以外 (夜間・休日等)		TEL		
その他(開門・開錠できる)施設の鍵を持っている人			TEL		
			TEL		
その他、避難所の開設に係る人 (地域の自治会組織役員やまちづくり委員会役員など)			TEL		
			TEL		
			TEL		
			TEL		

避難所周辺の施設

伊勢市	伊勢市役所	TEL	0596-23-1111	FAX	
	伊勢市危機管理課	TEL	0596-21-5523	FAX	
病院	伊勢赤十字病院	TEL	0596-28-2171	FAX	
	市立伊勢総合病院	TEL	0596-23-5111	FAX	
消防署	消防	TEL	119		
	伊勢市消防本部	TEL	0596-25-1261	FAX	
警察署	警察	TEL	110		
	伊勢警察署	TEL	0596-20-0110	FAX	
電気	中部電力伊勢営業所	TEL	0120-985-330	FAX	
ガス	東邦ガス伊勢サービスセンター	TEL	0596-28-9101	FAX	
上下水道	伊勢市上水道課	TEL	0596-42-1508	FAX	
	伊勢市下水道施設管理課	TEL	0596-42-1526	FAX	
電話	NTT西日本	TEL	113		

伊勢市災害対策本部の連絡先

名称					
住所					
連絡先	TEL		FAX		

避難所運営本部名簿

年 月 日 現在

本部長		
副本部長		
行政担当者		
施設管理者		

【避難所運営班】 班長：◎ 副班長：○を記入

班名	氏名	自治会名	氏名	自治会会名
総務班				
情報管理班				
広報班				
食料・物資班				
施設管理班				
保健・衛生班				
要配慮者班				
ボランティア班				

避難所状況報告書（初動用）

送信先：伊勢市災害対策本部

TEL

FAX

避難所名		避難所名 修道小学校			
住所		住所 伊勢市久世戸町5番地1			
TEL		FAX			
項目	第一報	第二報	第三報		
報告者名					
報告日時	月 日() :	月 日() :	月 日() :		
利用可能な連絡手段	電話・FAX・伝令・他()	電話・FAX・伝令・他()	電話・FAX・伝令・他()		
避難者	人数	約 人	約 人	約 人	
	世帯数	約 世帯	約 世帯	約 世帯	
	増減の見込み	増加・減少・変化なし	増加・減少・変化なし	増加・減少・変化なし	
建物の安全確認	未実施・安全・要注意・危険	未実施・安全・要注意・危険	未実施・安全・要注意・危険		
傷病者等	なし・あり(人)・不明	なし・あり(人)・不明	なし・あり(人)・不明		
人命救助	不要・必要(人)・不明	不要・必要(人)・不明	不要・必要(人)・不明		
周辺状況	火災	なし・延焼中(約 件)・大火の危険	なし・延焼中(約 件)・大火の危険	なし・延焼中(約 件)・大火の危険	
	土砂崩れ	なし・あり(約 件)・未発見	なし・あり(約 件)・未発見	なし・あり(約 件)・未発見	
	ライフライン	断水・停電・ガス停止・電話不通	断水・停電・ガス停止・電話不通	断水・停電・ガス停止・電話不通	
	道路	通行可・渋滞・片側通行・通行不可	通行可・渋滞・片側通行・通行不可	通行可・渋滞・片側通行・通行不可	
	建物倒壊	ほとんどなし・あり(約 件)・不明	ほとんどなし・あり(約 件)・不明	ほとんどなし・あり(約 件)・不明	
参集者	行政担当者				
	施設管理者				
緊急を要する事項等					
受信者名(災害対策本部)					

* 初動については、わかる範囲で災害対策本部に報告する

避難所状況報告[第 報]

送信先:伊勢市災害対策本部

TEL

FAX

避難所名	避難所名	修道小学校		報告日時 (報告者)	月 日()
	住所	伊勢市久世戸町5-1			AM PM
	TEL	FAX			
避難所利用者数	区分		現在数(A)	前日数(B)	差引(A-B)
	避難所内に 受入れた人 (車中・テント生活 者を含む)	世帯数	世帯	世帯	世帯
		人数	人	人	人
運営状況	避難所運営本部		済・未設置	施設管理班	済・未編成
	総務班		済・未設置	保健・衛生班	済・未編成
	情報管理班		済・未設置	要配慮者班	済・未編成
	広報班		済・未設置	ボランティア班	済・未編成
	食料・物資班		済・未設置		
避難所運営本部		本部長名:		連絡先TEL:	
地域状況	ライフライン	断水・停電・ガス停止・電話不通		建物倒壊	ほとんどなし・あり(約 件)・不明
	土砂崩れ	なし・あり(約 件)・未発見		火災	なし・延焼中(約 件)・大火の危険
	道路状況	通行可・渋滞・片側通行・通行不可		食事	炊き出し・弁当類・他()
連絡事項	連絡元		対応状況・要望など		
	避難所運営本部				
	行政担当者				
	施設管理者				
特記事項					

避難所利用者登録票		避難所名	修道小学校	受付番号	
記入日	年 月 日 ()	記入者氏名			
所属自治会・町内会名		家屋の被害状況		全壊・半壊・一部損壊・被害なし	
車輛 [車種:](ナンバー:)		ペット 有() ・ 無			
氏名	生年月日・年齢	性別	住所	連絡先	住所・氏名・年齢の開示
世帯主	(ふりがな)				同意します
	年 月 日 ()歳				<特技・資格>
	(ふりがな)				同意します
	年 月 日 ()歳				<特技・資格>
	(ふりがな)				同意します
	年 月 日 ()歳				<特技・資格>
	(ふりがな)				同意します
	年 月 日 ()歳				<特技・資格>
	(ふりがな)				同意します
	年 月 日 ()歳				<特技・資格>
	(ふりがな)				同意します
	年 月 日 ()歳				<特技・資格>

* 特に配慮してほしい事項があれば記載してください

* この名簿は、入所時に世帯の代表者が記入のうえ、受付に提出願います

* 基本事項(氏名・住所・年齢・連絡先等)以外は、記入できる範囲でお願いします

【避難者の方へ】

- 1 入所時に名簿を提出することで、避難者として登録され、避難所での生活支援が受けられます。
- 2 内容に変更がある場合は、速やかに情報管理班に問い合わせ修正してください。
- 3 他からの問合せに対し、住所・氏名を公表してよいかお書き下さい。内容を公表することで、ご親族の方々に安否を知らせる等の効果があります。

しかし、プライバシーの問題もあり、公表の可否は家族で判断してください

避難者 集計表

避難者 集計表		避難所名	修道小学校		
集計担当者		集計日時	月	日	時
地区名	世帯数(名簿の枚数:受付数)	避難者数	内訳		
			男性	女性	子供
五十鈴ヶ丘	世帯	人			
久世戸	世帯	人			
向陽台	世帯	人			
桜が丘	世帯	人			
桜木町	世帯	人			
自由ヶ丘	世帯	人			
勢田町船江山	世帯	人			
中之町	世帯	人			
中村町月見ヶ丘	世帯	人			
古市連合	世帯	人			
倭町	世帯	人			
月読台	世帯	人			
その他	世帯	人			
上記のうち、特に要配慮が必要だと申し出があった方					
高齢者	:	人	乳児	:	人
障害者	:	人	その他	:	人

* 避難者数の(男性・女性・子供)の区分は、状況が落ち着いて時間ができたら確認してください

郵便物等受取簿

避難所： 修道小学校

No.	受付月日	宛先名	自治会	郵便物の種類	受取月日	受取人サイン
	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	

* 受取は基本的に本人が取りにくることとし、受取の際に「受取日時」「受取人」欄に記入してもらう

避難所取材・調査受付票

受付日時		退所日時	
年 月 日() 時 分		年 月 日() 時 分	
代表者	所属		
	氏名		
	連絡先(住所・電話番号)		
同行者	所 属		氏 名
取材・調査の目的	* オンエア、記事掲載などの予定日: 年 月 日()		
	避難所側付添者		
避難所記載欄	特記事項		
<名刺添付場所>			

受付メモ

受付日時	年 月 日()	記入者	
相手方			
要旨 (苦情・相談・ 要望などの内 容を簡潔にま とめる)			
対応			
備考			

避難所運営記録簿

避難所名：修道小学校

年 月 日 ()		記入者：
避難者数	新規入所者数	退所者数
世帯 (人)	世帯 (人)	世帯 (人)
運営会議内容		
班名	連絡事項	
総務班		
情報管理班		
広報班		
食料・物資班		
施設管理班		
保健・衛生班		
要配慮者班		
ボランティア班		
【会議での検討事項】		
【行政からの伝達事項】		
【避難所内での主な出来事】		

外泊届用紙

届け日【 年 月 日】

(ふりがな) 氏 名		自治会名
外泊期間	月 日 ~ 月 日	外泊先
同行者	【計 名】	記 事
緊急の場合の連絡先		

外泊届用紙

届け日【 年 月 日】

(ふりがな) 氏 名		自治会名
外泊期間	月 日 ~ 月 日	外泊先
同行者	【計 名】	記 事
緊急の場合の連絡先		